

事業概要

「プラント運転・保安IoT人材」のスキル標準/測定方法の策定及びそれらの育成プログラムの開発/実証/効果測定

これからのプラント業界に必要な、従来の専門性に加えて、「IoTをツールとして業務で活用できる」といった、複数の分野を橋渡しできる人材のスキル標準を策定するとともに、それを育成する講座を開発し、効果検証を実施する。

<背景>

プラント業界では少子高齢化等により、安全を支えてきた現場力等の低下が懸念されており、IoT機器や解析技術等の導入によって状況判断等の補完や業務の質的向上を図ることが期待されている。

進捗状況と今後の展望

■これまでの進捗状況（7月～10月）

コンソーシアムでの議論にもとづく講座開発

コンソーシアム全体会議の実施

2つの分科会を設置し、求められる人材像の議論、講座のあり方を検討

プログラム連携検討等

企業・団体・大学へのインタビューを実施

コンソーシアムを構成する学会等の組織における既存講座の調査を実施

評価・資格認定

企業・団体・大学へのインタビューを実施し、講座修了者の評価のあり方を検討

■1今後の展望（11月～2月）

コンソーシアムでの議論にもとづく講座開発

コンソーシアム全体会議の実施

分科会での議論を踏まえた具体的な教材開発の推進

実証講座の実施

開発講座の有効性を評価するための実証講座の実施

評価・資格認定

企業・団体・大学へのインタビューを実施し、講座修了者の評価のあり方を検討

参考①) 一般社団法人日本能率協会(IoT)

開発講座の体系案

「プラント運転・保安IoT人材」を育成するプログラムとして、右図のような講座体系を検討している。

業務において、IoTをツールとして利活用していくための基本的な知識習得を図る講座群である「基礎力養成セミナー」、IoTをツールとして活かし、複数の分野を橋渡しできる人材を育む講座群である「テーマ別セミナー」を設けることを想定している。

また、「テーマ別セミナー」では、プロセス産業をはじめとした当該分野において、IoT 機器や解析技術等の導入を図ることにより、業務の質的向上を図るテーマにより講座を体系的に整理することを想定している。

	リスクマネジメント力の向上	プラント現場力の向上	IoT・システム活用力の向上
テーマ別 セミナー	安全マネジメント × IoT ①	プロセス設計 × IoT ①	IoT技術①(デバイス・通信・クラウド)
	安全マネジメント × IoT ②	プロセス設計 × IoT ②	IoT技術②(データ解析)
			IoT技術③(人工知能)
基礎力 養成セミナー	IoT活用の基本		
	プラント × IoT	IoT関連技術	データ解析・AI技術